

# 実験・実習技術研究会 2023 広島大学

報告者	樋口 剛康	報告日時	令和5年3月9日(木)
実施場所	オンライン	実施日時	令和5年3月2日(木)～3日(金)
参加職員数	2名 (松井, 樋口)		

## ・報告

3/2(木)～3(金)の2日間、広島大学主催の【実験・実習技術研究会 2023】にオンライン参加しました。本研究会は、文部科学省所轄の大学共同利用機関法人、国立大学法人および独立行政法人国立高等専門学校機構に所属する技術系職員が技術研究発表、討論を通じて技術の研鑽、向上を図り、さらには相互の交流と協力により技術の伝承をもふまえ、わが国の学術振興における技術支援に寄与することを目的として毎年全国各地の大学等において開催されています(実験・実習技術研究会ホームページより抜粋)。

開催中のスケジュールは表1の通りです。

表1 スケジュール

1日目(3/2)		2日目(3/3)	
09:30～	開会式 開会宣言 学長挨拶 特別講演1 特別講演2 次期研究会PR	09:30～	事務連絡
		09:50～	口頭発表
12:10～13:10	昼休憩	12:10～13:30	昼休憩
13:10～14:40	ポスター発表(一部)	13:30～	口頭発表
15:00～16:30	ポスター発表(二部)	15:15～	閉会式

特別講演1:「データ駆動型スマートシステムの構築とその社会実装に向けた取り組み」

特別講演2:「研究設備・機器の教養推進に向けたガイドラインについて」

発表分野は表2の通りです。

表2 発表分野

・情報・電気系	・機械系	・建築・土木・農学・水産学系
・化学・医学・理学系	・地域貢献	・安全衛生

研究会では、Web会議システムを用いた連絡、講演、口頭発表の他、VRを活用したポスター発表が行われ、発表時間外においても研究会で準備していたチャットツールによる活発な討論が行われていました。

特にポスター発表の会場は、発表者が用意した動画の再生も可能な上、他の参加者に影響を与えずに一時停止などの操作を行うことができ、オンラインならではのメリットを十分に生かしていると感じました。

コロナ禍の収束が見えてきて、現地開催による対面でのコミュニケーションが戻りつつありますが、オンライン開催には、距離や人数の制約が少なく上記のような利点もあるので、現地とオンラインのハイブリットな研究会が今後続くことを期待したいと思います。